

2021年度
第2回 理事会議事録

2021年 6月 29日

一般社団法人 全国鐵構工業協会

2021年度 第2回理事会議事録

1. 日 時 2021年 6月 29日 (火) 14:00～15:40
2. 場 所 本議場= 鉄鋼会館 704号室
(本議場に出席しない理事及び監事はオンラインにて参加)
3. 構 成 員 17名
4. 出席構成員 17名 (別紙 出席者名簿参照)
5. 議 事 次 第
 - (1) 開会の辞
 - (2) 定足数確認報告 (定款第36条)
 - (3) 会長挨拶
 - (4) 前回理事会議事録の確認
 - (5) 審議事項
第1号議案 専務理事の選定及び常勤理事の管掌業務の変更について
 - (6) 報告事項
 - 1) 国土交通大臣認定工場の品質管理体制保持状態確認について
 - 2) 委員会等活動状況報告
 - ①運営委員会
 - ②技術委員会
 - ③事業継承対策WG
 - ④リモート製品検査検討WG
 - ⑤ホームページ改造WG
 - ⑥採用ポスター作成WG
 - 3) その他
 - ・ 共済事業の推進体制について
 - ・ 外国人労働者への安全衛生教育用視聴覚教材作成WGへの参加要請について
 - (7) その他の定例報告事項
 - 1) 構成員登録状況
 - 2) 着工面積と推計鉄骨需要量
 - 3) 主要会議日程
 - 4) 支部報告
 - (8) 閉会の辞

6. 議事要旨

※ 開会に先立ち、先般6月11日に開催された第54回通常総会において理事に選任され、今回理事会が初出席となる小貫理事と岩永理事が紹介され、両理事が就任の挨拶をされた。

(1) 開会の辞

進行役の辰巳専務理事より開会する旨が告げられた。

(2) 定足数確認報告

辰巳専務理事より、本理事会への出席者は、議場出席者8名、オンライン出席者9名、計17名全員であり、定款第36条（理事会の定足数）に基づく成立要件となる定足数が満たされていること、また、監事も3名全員が出席されている旨、報告された。

(3) 会長挨拶

米森会長より「総会で顔を合わせることができず残念でした。このようなオンライン併用での会議をもう暫く続けなければならないようですが、よろしくお願ひします。発注物件数が減少しているようですが、大型物件は比較的順調に発注されており量的にはそれほど減っていないので焦らないでいただきたい。一方で、鋼材その他材料価格が上昇し一部で入手難になっているが、年後半には回復する見込みのようです。ゼネコンとの価格交渉においても、材料価格上昇をテコにして値崩れしないよう頑張っていたいただきたい。また、執行部のメンバーも一部変更になるが、引き続きよろしくお願ひいたします。」との挨拶があった。

(4) 前回理事会議事録の確認

辰巳専務理事が要点を読み上げ、確認、了承された。

(5) 審議事項

1) 第1号議案： 専務理事の選定及び常勤理事の管掌業務の変更について

辰巳専務理事が(一社)鉄骨技術者教育センターの専務理事に就任したことにともない、当協会専務理事を辞し、その後任専務理事に小貫理事を選定する案及び常勤理事の管掌業務変更案が、議案書[理 21-2-議 1]<p2>にそって辰巳専務理事より説明された。

本議案に対する意見、質問等はなく、原案通り承認された。

※ 専務理事に選定された小貫理事が就任の挨拶をされた。

(6) 報告事項

1) 国土交通大臣認定工場の品質管理体制保持状態確認について

2019年度から実施している、国土交通大臣認定工場の品質管理体制保持状態確認について、2021年度の確認作業実施案が、議案書[理 21-2-報 1]<p4>にそって千田技術部担当部長より説明された。本実施案に関する意見・質問等はなく、7月初旬に、正会員事務局に対し確認対象工場の調査を依頼することが確認された。

2) 委員会等活動状況報告

①運営委員会

毎年実施している構成員企業の業績等アンケートについて、大竹委員長及び事務局より議案書[理 21-2-報 2①]<p5-10>にそって以下のとおり報告された。

- ・最近数年は10～11月頃実施していたが今年度は7～8月に実施する予定である。
- ・質問内容は、昨年までのものと同じであるが、簡潔な表現にあらためた。
- ・今年度独自の質問として設問 14～17 に、事業継承対策WGで議論している「構成員の事業継承に対する問題意識の実態を把握する」ための質問を4項目追加する。

本説明に対する意見・質問等はなく、原案どおり7月にアンケート調査を実施することが確認された。

②技術委員会

フィットテスト実施者に対する講習会に関し、全構協構成員向けに独自の講習会を開催する案が、議案書[理 21-2-報 2②]<p11>にそって新村技術部担当部長より説明され、了承された。

③事業継承対策WG

上記の運営委員会からの報告の中で、出雲リーダー及び事務局より「構成員の事業継承に対する問題意識の実態を把握する」ための調査を、構成員企業の業績等アンケートの中に設問を加える形で実施することが報告された。

④リモート製品検査検討WG

6月10日に、同WG佐藤リーダーの所属会社である(株)日成興産で実施されたリモート製品検査のシミュレーションの概要が、議案書[理 21-2-報 2④]<p12-14>にそって佐藤リーダーより説明された。

併せて、日本建設業連合会が作成中のガイドラインの中途案の要点が説明され、同連合会WGメンバーとの意見交換を7月5日に行うことが報告された。

⑤ホームページ改造WG

「全構協ホームページでの工場詳細情報公開」に関して、議案書[理 21-2-報 2⑤]<p15-18>にそって渡辺リーダー及び千田技術部担当部長より以下のとおり報告された。

- ・第1回理事会(5月20日開催)において、「資本金」掲載の要否についてWGで再協議することとなったことを受け協議した結果、希望者のみ掲載することとした。
- ・全構協から各組合事務局へのアンケートへの協力依頼及び構成員への協力依頼は、議案書 p15-16 の書面で行う。
- ・アンケートは、Google社が提供している汎用システムであるGoogleフォームを用いて実施する。回答の結果集計も本システムの中で自動的に行われるため、組合事務局での作業負荷は大幅に軽減される。

本説明に対する意見・質問等はなく、原案どおりアンケート調査を実施するこ

とが確認された。

⑥採用ポスター作成WG

業種紹介ポスター及びリーフレットについて、各県組合からの希望部数を6月4日から8日にかけて発送済であることが議案書[理 21-2-報 2⑤]<p19>により寺田リーダーから報告され、今後は各組合で学校等関係先に配布いただきたい旨要請された。

3) その他

①共済事業の推進体制について

2020年度に運営委員会の管掌事業から除外した共済事業の新たな事業推進体制について、各支部に「共済推進担当者(仮称)」を置き、全構協事務局を含めた全国レベルの「共済推進担当者(仮称)連絡会議」を年2回程度開催することを軸とする案が、議案書[理 21-2-報 3①]<p20>にそって中村総務部担当部長より説明され、了承された。また、各支部の共済推進担当者(仮称)を7月末までに全構協事務局に連絡することとした。

②外国人労働者への安全衛生教育用視聴覚教材作成WGへの参加要請について

厚労省が進めている「外国人労働者安全管理支援事業(安全衛生教育教材作成)」の一環で、「鉄工編」の作成を受託した「みずほリサーチ&テクノロジー株」より「検討WGのメンバー派遣」及び「工場見学」の要請がある旨、議案書[理 21-2-報 3②]<p21-22>にそって新村技術部担当部長より説明され、WGへの参加や見学の利便性を考慮し関東支部に対応を依頼することとし、具体的対応方法については、事務局が同支部と相談の上決めることとした。

(7) その他の定例報告事項

1) 構成員登録状況

2021年6月21日時点の構成員数は、前回報告時より13社増加し、2,210社であること等が、議案書[理 21-2-他 1](p24-27)により事務局から報告された。

2) 着工面積と推計鉄骨需要量

2021年4月の鉄骨推計需要は約39.3万トン(前年同月比8.5%増)であったことが議案書[理 21-2-他 2](p29)により事務局から報告された。

3) 主要会議日程

2021年度の主要会議日程について、賛助会員との懇談会(9月28日)、青年部会ブロック長との意見交換会(11月16日)が追加されたこと、2022年度の通常総会は6月15日(水)に変更されたことなどが、議案書[理 21-2-他 2](p29)により事務局から報告された。

4) 支部報告

〔九州〕

- ・5月19日に支部総会を書面にて行った。
- ・6月1～2日に製品検査技術者、3～4日に超音波検査技術者の講習会を実施した。
- ・6月7日に事務局の会議、9日に支部理事会を各々リモートで開催した。
- ・稼働率は、極端な落ち込みはない。見積は少ない状態で推移し、価格は下押し傾向である。
- ・鋼材価格の上昇と、納期の長期化が問題になっている。

〔四国〕

- ・支部活動は、コロナ禍のため停滞している。次回支部会は8月に開催する予定である。
- ・各県の総会は、高知以外は対面で開催した。
- ・仕事量は、Hグレードファブは年内の仕事を確認しているが、M以下は非常に少なく、Hファブの2次下請けで凌いでいる。
- ・新規物件の引合も少ない。一方で、鋼材価格は上昇しており、大変苦しい状況である。

〔中国〕

- ・次回支部会は、7月14日に対面で開催する予定である。
- ・仕事量は少なく、一部の手持工事を保有しているファブの仕事を分け合って凌いでいる。
- ・ゼネコンの指値も下がっており、安値のものは商社筋が引き受けているようである。
- ・高力ボルトの需給がタイト化しており受注拒否の例もみられ、鉄骨の引合があっても応えられない状況になっている。

〔近畿〕

- ・各県とも5月に総会を開催した。
- ・6月25日に近畿支部会を対面で開催した。
- ・ゼネコンの指値は下がり、鋼材等の材料価格は上がる、その狭間で苦しい状況が続く中で、見積物件があっても材料(コラム、高力ボルト、厚板)の入手難がネックで商談に応じることができないまま逸注することで手持工事が枯渇する深刻な状態になっている。これらの材料の需給動向や先々の見通しについて、全構協からの情報を望む。

〔中部〕

- ・各県とも5月に総会を開催した。
- ・愛知県の緊急事態宣言解除を受けて、工場性能評価の審査を開始した。
- ・8月31日に支部会を開催し、併せて全構協三役との意見交換を行予定である。
- ・手持工事量は、Hグレードファブは6～12ヶ月分を確認しているが、M以下は2極化が進んでおり、特にR、Jは厳しい状況にある。
- ・新規見積物件数は普通程度であるが、見積りしても受注に至らないケースが多い。
- ・ゼネコンの指値が厳しくなる一方で、鋼材、ボルト、溶材の値上げと納期の長

期化が深刻化している。見積時の鋼材価格と、工事受注後の鋼材価格のギャップの対応に苦慮すると同時に、今後の価格交渉がさらに厳しくなることを懸念している。

〔北陸〕

- ・各県とも5月に総会を開催した。富山は書面で、石川、福井は人数を限定した対面で行った。
- ・昨日、北陸支部会を対面で開催した。次回は7月29日に開催する予定である。
- ・手持工事量の大きな減少はなく、R、Jを含め比較的忙しい状態が続いている。ただ、見積物件は少なく、秋までの仕事は確保しているが、その先は材料の価格上昇、納期長期化と相まって厳しい状況に転じるのではないかと心配している。
- ・価格維持も困難になる懸念はあるが、頑張り抜きたいと思っている。

〔関東〕

- ・5月20～21日に超音波検査技術者の講習会を開催した。
- ・各県の総会は、各々5月下旬に開催した。
- ・支部会は、7月12日に群馬県で、米森会長、小貫専務にも同席いただいて開催予定である。
- ・手持工事量、稼働率は2極化が続いている。見積物件数は、一部の県からは若干増加傾向にあるとの報告がある。
- ・懸念事項は、材料の価格上昇、納期の長期化及びゼネコン指値の下落であるが、焦ることなく価格維持に努めている。

〔東北〕

- ・各県の総会は5月までに全て開催した。
- ・支部総会も6月2日に、通常各県3名出席のところ、理事長のみ参加で開催した。
- ・新規見積物件数は少ないが、手持工事量、稼働率とも前回報告時と同様に、大きな落ち込みはない状況で推移している。
- ・懸念事項は材料価格上昇で、特に、施工時期が先になる物件の見積もりに苦慮している。また、値上げ前の早期材料発注を意図しても図面決定の遅れにより発注が遅れるという問題もある。

〔北海道〕

- ・鉄骨部会の総会は書面にて行った。
- ・コロナ禍のため支部活動は低調である。
- ・手持工事量は少なめではあるが、最悪状態からは脱出できた様相である。稼働率も同様である。新規見積物件数も若干増加傾向にある。
- ・材料価格が上昇する中でゼネコンの指値が下がっており対応に苦慮している。
- ・鋼材の入手難も深刻で、一部のメーカー、サイズについては受注保留となるケースも発生し、特約店の在庫に注文が殺到している。コラムの一部サイズでは全く手はできず工程が滞り大きな問題になっている。

以上の報告をうけ、米森会長が以下のとおり総括された。

- ・高力ボルトの品薄感について、3 ヶ月ほど前に調べた時の話だが、ボルトメーカーは、オリンピックによる現場工事稼働低下を見込み減産していた。その後増産体制に移行したが、一部の特約店による買い溜め行為等により品薄状態になったようだが、数年前のような顕著な入手難に陥ることなく回復すると思う。
- ・ゼネコンの指値も下がっているが、安易に応じることなく、材料の価格上昇を強く訴え、粘り強く交渉していただきたい。

※ 7月中旬に退任予定の齊藤理事が、退任のあいさつをされた。

(8) 閉会の辞

以上をもって、審議事項、報告事項、その他の定例報告事項等、予定された全ての事項が終了したので、議長は閉会を宣し散会した。

以 上

(別 紙)

出席者名簿

<u>役 職</u>	<u>氏 名</u>	<u>出席形態</u>
会 長	米 森 昭 夫	議 場
副 会 長	永 井 毅	議 場
〃	大 島 嗣 雄	議 場
〃	山 本 泰 徳	議 場
専務理事	辰 巳 功	議 場
常務理事	大 橋 利 勝	議 場
理 事	佐 藤 正 記	オンライン
〃	渡 辺 勝	オンライン
〃	大 竹 良 明	オンライン
〃	寺 田 健 信	オンライン
〃	多和田 桂 太 郎	オンライン
〃	出 雲 津 芳	オンライン
〃	福 田 秀 章	オンライン
〃	井 原 常 裕	オンライン
〃	岩 永 洋 尚	オンライン
〃	齊 藤 眞	議 場
〃	小 貫 武	議 場
監 事	村 上 眞 樹	議 場
〃	野 田 博 文	オンライン
〃	高 橋 伸 和	オンライン

理事総数 17名 うち出席者 17名
監事総数 3名 うち出席者 3名